



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場会社名 豊和工業株式会社
 コード番号 6203 URL <http://www.howa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂野 和秀
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部門長 (氏名) 石原 啓充
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 052-408-1001

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	15,502	△12.6	△80	—	18	△95.8	△13	—
27年3月期第3四半期	17,736	6.2	282	△60.5	433	△42.0	418	△43.2

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 146百万円 (△81.0%) 27年3月期第3四半期 769百万円 (△37.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△1.09	—
27年3月期第3四半期	33.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	25,970	16,596	63.9	1,324.90
27年3月期	26,560	16,700	62.8	1,333.13

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 16,584百万円 27年3月期 16,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	△4.8	290	9.6	360	△13.1	300	△47.5	23.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	12,548,134 株	27年3月期	12,548,134 株
28年3月期3Q	30,716 株	27年3月期	30,402 株
28年3月期3Q	12,517,568 株	27年3月期3Q	12,530,106 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安と原油安を背景に企業収益に改善がみられるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。中国をはじめとする新興国経済の減速・停滞などによる景気の下振れリスクが懸念され、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下で、当社グループは、積極的な受注活動の展開、収益性の向上を目指した改善活動、効率的な生産体制の構築を進めてまいりましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は、自動車関連メーカー向け専用工作機械が減少したことなどにより、前年同四半期に比べ12.6%減の15,502百万円となりました。利益については、自動車関連メーカー向け専用工作機械の減収などにより、80百万円の営業損失（前年同四半期は282百万円の営業利益）となりましたが、営業外収益で受取配当金などを計上した結果、18百万円の経常利益（前年同四半期比95.8%減）となりました。法人税等を計上した結果、13百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同四半期は418百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、25,970百万円となり、前連結会計年度末に比べ590百万円減少しました。これは、主として受取手形及び売掛金の減少1,030百万円、有価証券の減少430百万円、電子記録債権の減少248百万円と仕掛品の増加695百万円、投資有価証券の増加406百万円によるものであります。

負債合計は、9,373百万円となり、前連結会計年度末に比べ486百万円減少しました。これは、主として賞与引当金の減少211百万円、退職給付に係る負債の減少205百万円、未払費用の減少169百万円、未払金の減少166百万円、環境安全対策引当金の減少122百万円と長期借入金の増加382百万円によるものであります。

純資産合計は、16,596百万円となり、前連結会計年度末に比べ104百万円減少しました。これは、主として利益剰余金の減少264百万円、退職給付に係る調整累計額の減少45百万円とその他有価証券評価差額金の増加205百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、現時点では平成27年11月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,589	2,349
受取手形及び売掛金	7,172	6,142
電子記録債権	958	709
有価証券	700	270
商品及び製品	252	310
仕掛品	3,116	3,811
原材料及び貯蔵品	266	284
繰延税金資産	166	165
その他	166	263
貸倒引当金	△12	△1
流動資産合計	15,377	14,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,705	2,603
その他(純額)	2,298	2,260
有形固定資産合計	5,003	4,863
無形固定資産		
	114	136
投資その他の資産		
投資有価証券	5,109	5,516
その他	1,036	1,224
貸倒引当金	△80	△75
投資その他の資産合計	6,065	6,665
固定資産合計	11,183	11,664
資産合計	26,560	25,970
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,158	3,269
短期借入金	435	317
1年内償還予定の社債	170	100
未払金	249	83
未払費用	960	790
未払法人税等	53	21
未払消費税等	49	15
賞与引当金	421	210
工事損失引当金	58	48
環境安全対策引当金	124	—
その他	149	327
流動負債合計	5,831	5,185

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
固定負債		
社債	160	90
長期借入金	239	621
繰延税金負債	811	908
環境安全対策引当金	4	6
退職給付に係る負債	2,184	1,978
資産除去債務	82	83
その他	547	499
固定負債合計	4,028	4,187
負債合計	9,859	9,373
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,019	9,019
利益剰余金	5,725	5,461
自己株式	△27	△27
株主資本合計	14,718	14,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,725	1,930
退職給付に係る調整累計額	244	199
その他の包括利益累計額合計	1,969	2,130
非支配株主持分	13	12
純資産合計	16,700	16,596
負債純資産合計	26,560	25,970

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	17,736	15,502
売上原価	15,141	13,243
売上総利益	2,595	2,259
販売費及び一般管理費	2,312	2,339
営業利益又は営業損失(△)	282	△80
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	111	123
補助金収入	47	1
雑収入	98	46
営業外収益合計	257	175
営業外費用		
支払利息	6	4
保険料	22	18
遊休資産維持管理費用	25	19
雑損失	52	33
営業外費用合計	106	76
経常利益	433	18
特別利益		
固定資産売却益	64	11
受取保険金	—	11
関係会社清算益	—	21
その他	0	0
特別利益合計	65	43
特別損失		
固定資産処分損	14	1
減損損失	—	27
損害賠償金	—	14
環境安全対策引当金繰入額	4	—
その他	0	—
特別損失合計	18	43
税金等調整前四半期純利益	480	18
法人税等	69	33
四半期純利益又は四半期純損失(△)	410	△14
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	418	△13

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	410	△14
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	329	205
繰延ヘッジ損益	△0	—
退職給付に係る調整額	29	△45
その他の包括利益合計	358	160
四半期包括利益	769	146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	776	147
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連	火器	特装車両	建材	不動産 賃貸	国内販売 子会社	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	8,369	3,134	1,530	1,821	336	1,612	16,805	930	17,736	—	17,736
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	247	2	0	0	7	221	480	526	1,007	△1,007	—
計	8,617	3,137	1,530	1,821	344	1,834	17,286	1,457	18,744	△1,007	17,736
セグメント利益 又は損失(△)	△277	14	216	△62	279	66	237	46	283	△1	282

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社中日運送㈱等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等△1百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連	火器	特装車両	建材	不動産 賃貸	国内販売 子会社	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	6,420	3,106	1,452	1,654	348	1,757	14,739	762	15,502	—	15,502
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	353	3	0	0	7	171	536	426	962	△962	—
計	6,773	3,109	1,453	1,654	356	1,929	15,275	1,189	16,464	△962	15,502
セグメント利益 又は損失(△)	△414	△57	136	△115	290	57	△103	22	△81	0	△80

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社中日運送㈱等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等0百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、遊休資産に区分される建物及び構築物等の減損損失を特別損失として計上しております。なお、減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては27百万円であります。